



プロキシ プロファイル

プロキシプロファイルのウィンドウを使用して、プライマリ サーバ、スタンバイ サーバ、プロファイルに関連付けられているユーザなど、SIP プロキシ サーバに関連する設定値を設定します。このウィンドウを使用して特定のプロファイルを検索し、個々の設定値を変更できます。

プロキシ プロファイルの検索

ネットワークに複数のプロキシプロファイルが存在する可能性があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定のプロキシプロファイルを検索することができます。特定のプロキシプロファイルを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザ セッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索 / 一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻るか、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [プロキシプロファイル] の順に選択します。

[プロキシプロファイルの検索と一覧表示 (Find and List Proxy Profiles)] ウィンドウが表示されます。アクティブ (優先) クエリーのレコードもウィンドウに表示される場合があります。

ステップ 2 データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 3](#)に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。



(注) 対象のレコードの隣にあるチェックボックスをオンにしてから [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 表示されるレコードのリストから、表示対象となるレコードのリンクをクリックします。



(注) ソート順序を逆にするには、必要に応じて、リストのヘッダーにある上向きまたは下向きの矢印をクリックします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.31-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

プロキシ プロファイルの設定

この項では、Cisco Unified Presence データベースでプロキシ プロファイルを追加または更新する方法について説明します。

手順

ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。

- プロキシ プロファイルを追加するには、[アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [プロキシプロファイル] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- プロキシ プロファイルを更新する場合、P.31-1 の「プロキシ プロファイルの検索」の手順に従ってプロファイルを検索します。

[プロキシプロファイルの設定 (Proxy Profile Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 表 31-1 の説明に従って適切な設定を入力します。

ステップ 3 ユーザとプロキシ プロファイルを関連付けるには、[プロフィールにユーザを追加] をクリックします。

[ユーザの検索と一覧表示 (Find and List Users)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 5](#)に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

ステップ 5 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。

ステップ 6 レコードのリストから、プロキシ プロファイルに追加するユーザをクリックするか、または [すべてを選択] をクリックします。

ステップ 7 ユーザをプロキシ プロファイルへ追加するには、[選択項目の追加] をクリックします。

ステップ 8 [ユーザの検索と一覧表示 (Find and List Users)] ウィンドウで、[閉じる] をクリックします。

- ステップ 9** データを保存してプロキシ プロファイルをデータベースに追加するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下に表示される [保存] ボタンをクリックします）。

追加情報

P.31-5 の「関連項目」を参照してください。

プロキシ プロファイルの設定値

表 31-1 で、プロキシ プロファイルの設定パラメータについて説明します。関連する手順については、P.31-5 の「関連項目」を参照してください。

表 31-1 プロキシ プロファイルの設定パラメータ

フィールド	説明
名前	このパラメータは、プロキシ プロファイルの名前を指定します。
説明	このパラメータは、プロキシ プロファイルの一般的な説明を示します。
プロキシリスナー (Proxy Listener)	このパラメータは、プロキシ リスナーを指定します。ドロップダウンメニューから、次のプロキシ リスナーのいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • Default Cisco SIP Proxy TCP Listener • Default Cisco SIP Proxy TLS Listener-Peer Auth • Default Cisco SIP Proxy TLS Listener-Server Auth • Default Cisco SIP Proxy UDP Listener
プライマリプロキシサーバ (Primary Proxy Server)	このパラメータは、プライマリ プロキシ サーバを指定します。ドロップダウンリストで、定義済みのプロキシ サーバから選択できます。
バックアッププロキシサーバ (Backup Proxy Server)	このパラメータは、バックアップ プロキシ サーバを指定します。ドロップダウンリストで、定義済みのプロキシ サーバから選択できます。バックアップ プロキシ サーバは 2 つ指定できます。

プロキシ プロファイルの削除

この項では、プロキシ プロファイルの削除方法を説明します。

手順

-
- ステップ 1** P.31-1 の「[プロキシ プロファイルの検索](#)」の手順に従いプロキシ プロファイルを検索します。
 - ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するプロキシ プロファイルを選択します。
 - ステップ 3** プロファイルを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[選択項目の削除]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[選択項目の削除]** ボタンをクリックします）。

プロキシ プロファイルが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence により削除されます。プロキシ プロファイルが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

追加情報

P.31-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [プロキシ プロファイルの検索 \(P.31-1\)](#)
- [プロキシ プロファイルの設定 \(P.31-3\)](#)
- [プロキシ プロファイルの削除 \(P.31-5\)](#)

